

## 平成27年度「障害者週間」行事

### ●国主催行事

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
明石市企業人権問題研修会 (地方委託事業)	講師:野村真波氏(北京及びロンドンパラリンピック競泳日本代表) 演題:あきらめない心	10月28日	明石市人権推進課 (TEL 078-912-1111)
人権フォーラム (地方委託事業)	講師:上地結衣氏(車いすテニス選手) 演題:車いすテニスの頂点をみざして～笑顔で障がい乗り越え～	11月21日	西宮市市民文化局人権平和推進課 (TEL 0798-35-3151)
あかしヒューマンフェスタ (地方委託事業)	パネルディスカッション パネリスト:家根谷 敦子氏(明石市議会議員) 齊藤 里恵氏(東京都北区議会議員) 青木 学氏(新潟市議会議員) コメンテーター:青木志帆明石市障害者・高齢者支援担当課長 コーディネーター:金政玉明石市障害者施策担当課長	11月27日	明石市人権推進課 (TEL 078-912-1111)
人権講演会 (地方委託事業)	講師:山本浩之氏(フリーアナウンサー) 講義内容:障害者の人権を含めた講演	11月29日	神戸市北区役所総務課 (TEL 078-593-1111)
人権ミニフェスティバル (地方委託事業)	・東日本盲導犬協会によるグッズ販売及び盲導犬とのふれあいコーナーの設置 ・群馬県アイバンクによるドナー登録及びバルーンアート ・障害者施設による展示販売会	11月29日	中之条町役場住民福祉課 (TEL 0279-75-2111)
障害者スポーツの紹介	文部科学省情報ひろばの展示スペースに、障害者スポーツ関係のパネルや用具を展示し、周知を図る。	平成27年12月1日 ～11日	スポーツ庁健康スポーツ課 03-5253-4111 内線3490
新聞広告 (地方委託事業)	掲載新聞:神戸新聞朝刊 掲載内容:障害者差別解消法について(予定)	12月3日	神戸市保健福祉局障害福祉課 (TEL 078-331-8181)
第65回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰	自らの障害を克服し、自立更生して他の障害者の模範となる者等に対する厚生労働大臣表彰を実施する。	12月3日,4日,7日 のうち1日	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室 社会参加支援係 03-5253-1111(内線3006)

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
スポット広告放送 (地方委託事業)	福井放送及び福井テレビジョン放送において、障害者や高齢者を含むすべての人が、お互いを思いやる「こころのバリアフリー」を醸成するCMを作成し、放送する。	12月3日～9日	福井県健康福祉部地域福祉課 (TEL 0776-20-0328)
熊本市小中学校特別支援学級生徒作品展(ハッピースマイルアートギャラリー) (地方委託事業)	特別支援学級在籍児童の作品展を通して、障害のある子どもの特性に応じた特別支援教室への理解を促す。	12月4日～7日	熊本市市民局人権推進総室 (TEL 096-328-2333)
第67回人権週間	「障害のある人の自立と社会参加を進めよう」等を強調事項として掲げ、法務局、地方法務局等の主催により、世界人権宣言の意義を訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚のための各種啓発活動を全国的に実施する。	12月4日～10日	法務省人権擁護局、各法務局人権擁護部、各地方法務局人権擁護課
補助犬普及啓発セミナー	障害者週間の趣旨を踏まえ、身体障害者補助犬の普及啓発セミナーを実施する。	12月5日	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室 社会参加支援係 03-5253-1111(内線3073)
第63回中学生人権作文コンテスト表彰式	行事内において、「桂福團治」による手話落語(実演及び講演)を行う。	12月5日	大阪法務局人権擁護部
人権週間記念講演会	講師:野村真波氏(北京及びロンドンパラリンピック競泳日本代表) 演題:あきらめない心	12月5日	神戸地方法務局
人権ミニフェスティバル (地方委託事業)	講演会の開催 演題「“当たり前”のあり方を考えてみる“学習障がい”から考える人間と人権」 講師 南雲明彦	12月6日	富岡市役所総務課 (TEL 0274-62-1511)
共生社会推進フェスタ2015 (地方委託事業)	第35回全国中学生人権作文コンテスト山口県大会表彰式・受賞作文朗読 平成27年度「心の輪を広げる体験作文」・「障害者週間ポスター」表彰式、受賞作文朗読 第21回山口県障害者芸術文化祭 作品表彰式、ステージ発表(楽器演奏、舞踊等)、作品展示(絵画、書道、写真、手芸、工芸、文芸、俳句、短歌等)	12月6日	山口県障害者社会参加推進センター (TEL 083-928-5432)
ふれあい人権フェスタ2015 (地方委託事業)	①講演会 講師 稲川淳二、演題「命・大切に、思うこと」 ②障害のある方の表現活動を通じた参加型啓発イベント	12月6日	佐賀県人権・同和对策課 (TEL 0952-24-2111)

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
熊本県人権フェスティバル (地方委託事業)	講演会『「ソーシャル・インクルージョンって、なに？」～すべての人びとが参加する社会～』(講師:菊池桃子) ココロコンサート(大島花子), 人権メッセージ優秀作品表彰式ほか	12月6日	熊本県人権同和政策課「人権フェスティバル」係 (TEL 096-383-1206)
第19回人権ふれあいフェスタ (地方委託事業)	障害者に関する内容を含む人権啓発冊子の配布	12月6日	高知県人権啓発センター (TEL 088-821-4681)
人権講演会 (地方委託事業)	五体不満足で感動的な人生を送った「中村久子伝」の講談	12月9日	福岡市城南市民センター (TEL 092-862-2141)
人権講演会 (地方委託事業)	「増田太郎」氏による心の握手(被災をテーマとして)	12月9日	福岡県大野城市 (TEL 092-501-2211)
人権のつどい (地方委託事業)	父親と障害のある娘によるトーク&コンサート	12月19日	和歌山県人権啓発活動ネットワーク協議会 (TEL 073-422-5131)
全国特別支援教育振興協議会	障害のある児童生徒の保護者、学校医教育関係者、関係団体の人々を対象に、特別支援教育に関わる最新の全国的な状況や取組について、関係者が提供した情報をもとに、特別支援教育を推進するための協議を実施。	12月中	文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 03-5253-4111 内線2431
バリアフリー啓発用チラシ配布 (地方委託事業)	バリアフリー啓発用チラシを、市町の障害者福祉関係課、官公庁施設、障害者支援施設や老人福祉施設などの社会福祉施設、物品販売店や飲食店などの商業施設等に配布する。	12月日未定	福井県健康福祉部地域福祉課 (TEL 0776-20-0328)
障害者施設訪問	障害者施設(大洲育成園(予定))に人権擁護委員及び支局職員が訪問し、相談を受けたり、啓発活動をする予定である。	障害者週間中 (未定)	松山地方法務局大洲支局 (TEL 0893-50-5055)

## 平成27年度「障害者週間」行事

## ●国主催行事(バリアフリー教室等)

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
バリアフリー教室	公共交通まつりのイベント来場者を対象に、車椅子でのバス乗車体験等と心のバリアフリー啓発を実施する。	11月1日	国土交通省中部運輸局 岐阜運輸支局 058-279-3716
バリアフリーなまちづくりを考えるつどい	今回は視覚障害者介助支援者や車いす利用者、介護ツアーの方からの取組や意見発表を通じ、バリアフリーについて考える。	11月2日	国土交通省近畿運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 06-6949-6431
バリアフリー教室	小学生を対象に、車椅子体験、視覚障害者体験、高齢者疑似体験及び介助体験を実施する。	11月4日	国土交通省東北運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 022-791-7513
バリアフリー教室	小学生を対象に、車椅子体験、アイマスク体験及び介助体験を実施する。	11月5日	国土交通省四国運輸局及び 香川運輸支局 087-825-1174
バリアフリー教室	空港ターミナルにおいて、小学生・空港関係者を対象に、バリアフリー設備の重要性や介助の方法、視覚障がい者疑似体験や車いす疑似体験を実施する。	11月6日	国土交通省北海道運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 011-290-2725
バリアフリー教室	バス利用感謝デー来場者を対象に、車椅子体験等を実施する。	11月7日	国土交通省関東運輸局 神奈川運輸支局 総務企画担当 045-939-6800
バリアフリー教室	旅客船従業員等を対象に、車いす体験、高齢者疑似体験及び介助体験を実施する。	11月7日	国土交通省九州運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 092-472-2333
バリアフリー教室	公共交通まつりのイベント来場者を対象に、車椅子でのバス乗車体験等と心のバリアフリー啓発を実施する。	11月7日、8日	国土交通省中部運輸局 岐阜運輸支局 058-279-3716
バリアフリー教室	学生を対象に、車椅子体験・視覚障がい体験を実施する。	11月9日	国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所防災・技術課 082-822-2340
バリアフリー教室	小学生を対象に、車椅子体験、視覚障害者体験、高齢者疑似体験及び介助体験を実施する。	11月12日	国土交通省東北運輸局 山形運輸支局 023-686-4711

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
バリアフリー教室	徳島県庁職員を対象に、高齢者体験、白杖による歩行体験、車椅子体験を実施する。	11月12日	国土交通省四国地方整備局 四国技術事務所 品質調査課 087-845-3135
バリアフリー教室	倉敷市役所職員を対象に、高齢者体験、白杖による歩行体験、車椅子体験を実施する。	11月13日	国土交通省四国地方整備局 四国技術事務所 品質調査課 087-845-3135
バリアフリー教室	小学生を対象に、盲導犬についての講話や盲導犬介助体験を実施する。	11月17日	国土交通省北海道運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 011-290-2725
バリアフリー教室	松戸市学校事務職員を対象に、車椅子体験等を実施する。	11月17日	国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所 技術課 047-389-5123
バリアフリー教室	小学生を対象に、障害当事者による講話、駅などバリアフリー対応設備の説明、視覚障害者疑似体験と誘導体験の実践等による総合講座を実施する。	11月18日	国土交通省中部運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 052-952-8047
バリアフリー教室	小学生を対象に、車椅子体験・視覚障がい体験を実施する。	11月18日	国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所防災・技術課 082-822-2340
バリアフリー教室	おもてなしマイスター講習受講者を対象に、車椅子体験、アイマスク体験及び介助体験を実施する。	11月19日	国土交通省中国運輸局 岡山運輸支局 086-286-8121
バリアフリー教室	小学生を対象に、バリアフリーについての講話、バスのバリアフリー対応設備の説明、車椅子体験や視覚障害者疑似体験と介助体験の実践等による総合講座を実施する。	11月20日	国土交通省中部運輸局 福井運輸支局 0776-34-1601
バリアフリー教室	一般の方を対象に、車椅子体験、アイマスク体験及び介助体験を実施する。	11月21日	国土交通省関東運輸局 埼玉運輸支局 048-624-1835
バリアフリー研修in射水	公共交通事業者、一般の方等を対象に、知的障がい等に関して理解を深める研修を実施する。	11月21日	国土交通省北陸信越運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 025-285-9152
バリアフリー教室	高校生を対象に、車椅子体験、アイマスク体験及び介助体験を実施する。	11月24日	国土交通省関東運輸局 栃木運輸支局 028-658-7011

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
バリアフリー教室	小学生を対象に、車椅子体験、アイマスク体験及び介助体験を実施する。	11月25日	国土交通省四国運輸局及び 徳島運輸支局 087-825-1174
バリアフリー教室	公共交通事業者の乗務員を対象に、車椅子体験、視覚障害者体験、高齢者疑似体験及び介助体験を実施する。	11月25日	国土交通省東北運輸局 福島運輸支局 024-546-0345
バリアフリー教室	公共交通事業者の乗務員を対象に、車椅子体験、視覚障害者体験、高齢者疑似体験及び介助体験を実施する。	11月26日	国土交通省東北運輸局 岩手運輸支局 019-638-2154
バリアフリー研修in小松	公共交通事業者、一般の方、行政職員等を対象に、様々な障がいに関して理解を深める研修を実施する。(※石川県小松市との共催)	11月26日	国土交通省北陸信越運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 025-285-9152
バリアフリー教室	自治体職員を対象に、車椅子体験、アイマスク体験及び介助体験を実施する。	11月27日	国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局 043-242-7336
バリアフリー教室	小学生を対象に、車椅子体験、アイマスク体験及び介助体験を実施する。	11月27日	国土交通省四国運輸局及び 徳島運輸支局 087-825-1174
バリアフリー教室	公共交通事業者を対象に、聴覚障がい、内部障がい、知的障がい、精神障がい当事者講師の講座を実施する。	12月1日	国土交通省北海道運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 011-290-2725
バリアフリー教室	バリアフリー観光相談窓口の担当者を対象に、高齢者や障がい者に対する案内方法等の講座を実施する。	12月10日	国土交通省北海道運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 011-290-2725
バリアフリー教室	小学生を対象に、車椅子体験、視覚障害者体験、高齢者疑似体験及び介助体験を実施する。	12月17日	国土交通省東北運輸局 交通政策部消費者行政・情報課 022-791-7513
バリアフリー教室	小学生を対象に、バリアフリーについての講話、バスのバリアフリー対応設備の説明、車椅子体験や視覚障害者疑似体験と介助体験の実践等による総合講座を実施する。	12月上旬	国土交通省中部運輸局 福井運輸支局 0776-34-1601

## 平成27年度「障害者週間」行事

## ●国主催行事(障害者週間連続セミナー)

会場:コンgresクエア中野 1階ルーム2(東京都中野区)

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
失語症を含む高次脳機能障害者へのより良い支援の在り方とは	失語症は脳卒中、脳外傷、脳炎等々の原因で発症する脳の言語野の損傷の後遺症である。 失語症を含む高次脳機能障害を持つあらゆる年齢層の方々は、当たり前の生活を維持することが非常に困難である。どのような支援があれば当たり前の幸福な生活が出来るのか、セミナー主催者・参加者等、一緒になって考え発言し合う場とする。(失語症者・高次脳機能障害者用 要約筆記あり)	12月5日 9:30～11:30	特定非営利活動法人 日本失語症協議会(協同団体:日本脳外傷友の会・東京都高次脳機能障害協議会) 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-14-5ワコーレ荻窪405号室 電話:03-5335-9756 FAX:03-5335-9757
精神障害者雇用は今! ～精神障害者の職域拡大の可能性について～	平成25年6月に成立した改正障害者雇用促進法により精神障害者が法定雇用率の算定基礎に加えられたこと等を契機に、雇用されている精神障害者数は大きく伸びているところである。 一方、平成25年度に厚生労働省が実施した障害者雇用実態調査では、精神障害者の雇用上の課題として、「会社内に適当な仕事があるか」と回答した企業が77.2%と最も多く、依然、企業において精神障害者の職務の創出・設定に苦慮している状況がうかがえる。 そこで、専門的な職種が主となる医療機関において、創意工夫して新たな職務で精神障害者を雇用する取組の紹介、そのノウハウなどについてのディスカッションを行い、精神障害者の職域拡大の可能性等について参加者とともに考える。	12月5日 12:00～14:00	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 電話:043-213-6203 FAX:043-213-6556
発達障害児者の育ちと生活支援 ～総合リハビリテーションとしての課題を考える	発達障害当事者と家族を理解し一人一人に適した育ちと生活の場をつくるために、医療・教育・福祉の支援に関する課題を、当事者・専門家が総合リハビリテーションの立場からともに考える。	12月5日 14:30～16:30	公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 〒116-0052 東京都新宿区戸山1-22-1 電話:03-5273-0601 FAX:03-5273-1523

行事の名称	内 容	実施期間	問 合 先
子育て支援からの自閉スペクトラム症支援	<p>自閉スペクトラム症の症状は乳幼児期から存在しているが、それが日常生活の困難性として発現してくる年齢は様々である。しかし養育者は子どもの育てづらさを感じており、ここに子育て支援からの診断前支援の必要性がある。診断前支援のためには、自閉スペクトラム症の症状特徴を十分に理解し、乳幼児健診などで自閉症スペクトラム症の子ども達を確実に把握しながら、親と子の支援を地域の発達支援体制の中で臨床的に展開していく必要がある。</p> <p>当日は、以上の論点を踏まえて、これからの自閉症スペクトラム支援に求められることを参加者の方々と共有する。</p>	<p>12月5日 17:00～19:00</p>	<p>一般社団法人 日本発達障害ネットワーク 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-14 昭和アステック5号館5F 電話: 03-5733-6855 FAX: 03-5733-6856</p>
障害者差別解消法と読書権保障の実現について考える	<p>障害を理由とする差別の解消を推進して共生社会を実現していくためには、読書や読み書きが困難な状態にある、障害者・高齢者等の読書や読み書きを保障することが重要な課題であると考え、「障害者差別解消法と読書権保障の実現について考える」セミナーを行う。</p>	<p>12月6日 9:00～11:00</p>	<p>特定非営利活動法人 大活字文化普及協会 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-3富山房ビル6F 電話: 080-4071-9402 FAX: 03-5282-4362</p>
吃音者の人権と合理的配慮を考える	<p>吃音は20人に1人発症し、大人になっても100人に1人は吃音があるまま生活をしている。吃音は過去に「治すべき悪癖」と言われていた時代があり、偏見・差別を受けてきていた。</p> <p>吃音は2005年の発達障害者支援法に含まれていたが、吃音に対する合理的配慮は普及していない。</p> <p>そこで、吃音の歴史を知り、吃音者の人権および合理的配慮を考える。</p>	<p>12月6日 11:10～13:10</p>	<p>特定非営利活動法人 全国言友会連絡協議会 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-30-15(東京言友会館) 電話: 03-3942-9436 FAX: 03-3942-9438</p>
オストメイトとは・・・「オストメイトの生活実態」	<p>オストメイト(人工肛門・人工膀胱造設者)については当事者も排泄に関わることで、周りに知られたくない気持ちがあり、障害特性や日常生活についての社会的認知度が低く、外観的判断による思わぬ差別を受けている事を解消していきたい。オストメイトの若手・現役・退職・女性・主婦の立場から感じた、術前と術後の生活実態を発信する。</p>	<p>12月6日 13:20～15:20</p>	<p>公益社団法人 日本オストミー協会 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩1-1-1-901 電話: 03-5670-7681 FAX: 03-5670-7682</p>
てんかんを知っていますか — 子どもから高齢者まで誰でもかかる病気です—	<p>全国に100万人の患者が推定されるてんかん。乳児から高齢者まで誰でもかかることがあり、その発作症状もさまざまである。交通事故報道をきっかけに危険視される事例が多く見られるが、比較的予後の良い脳の病気である。こういった基礎知識とともに、2割強残る難治てんかんの対応についても触れ、全体の理解を深める。</p>	<p>12月6日 15:30～17:30</p>	<p>公益社団法人 日本てんかん協会 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11福祉財団ビル7F 電話: 03-3202-5661 FAX: 03-3202-7235</p>